第2回古川西部地区学校統合準備委員会(報告書)

開催月日	令和2年8月25日(火)午後7時00分～午後8時20分
開催場所	西古川地区公民館 ホール
出席者	<p>【委員】 14名</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校長 石川委員(志田小), 亀山委員(西古川小), 狩野委員(東大崎小), 三浦委員(高倉小), 長沼委員(古川西中) ●PTA会長 佐々木委員(志田小), 内田委員(西古川小), 鈴木委員(東大崎小), 千坂委員(高倉小), 佐藤委員(古川西中) ●地区振会長 今野委員(志田中部地区), 加藤委員(西古川地区), 千田委員長(東大崎地区), 高橋委員(高倉地区) <p>【事務局】 8名</p> <p>教育長(熊野), 教育部長(宮川), 教育部参事(安藤), 課長補佐(久本) 係長(小野松), 主査(佐藤), 主事(亀ヶ川), 調査員(大内)</p>
概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 挨拶 3 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各部会員選出状況について ⇒いただいた意見等なし (2) 学校教育部会開催報告について ⇒いただいた意見等なし 4 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 古川西部地区学校統合全体スケジュールについて ○令和5年開校になる旨の説明について, 各地区の方々に対して行う予定はあるのか。 ⇒地区の方々への周知としましては, 会議の内容について昨年の合同検討委員会同様にニュースとして広報と共にお渡しします。統合の時期が延期されることに関しましても, 本会議の内容を含めたニュースを作成いたします。併せて発行につきましては広報10月と共に

お渡しする予定ですので段取りを進めて参ります。また、保護者の方に対しましては、学校を通してお渡しする形で考えておりますので、速報版のニュースを作成いたします。更には、このような状況ではございますが地区や保護者の方が集まる場面等がございましたら、我々事務局もご説明をしに伺いたいとも考えております。

○各部会の開催については、我々PTAから部会員へ周知する必要があるのか。

⇒各部会の開催につきましては、事務局から各部会員の方に開催に係る案内文書を送付いたします。

○延期に関して理解はできた。このことについて、明日以降、我々地区振から地域住民へ情報提供を含めた周知をしても差し支えないか伺いたい。

⇒延期について本会議でご理解が得られた場合、明日以降のご周知等について問題はございません。

○そのようであれば、9月に予定されている役員会で報告させていただく。

○地区振の会長を交えた会議を行う予定であるが、その会議に事務局の説明の場を設けるよう進めてよいのか。

⇒日程を併せてご説明に伺いたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○統合後の他の4小学校についての活用については、この会議で協議するのか。

⇒統合後の4小学校における跡地利活用につきましては、担当であります政策課が中心となり、地域に方との話し合いを通して協議していく予定です。本会議におきましては跡地利活用についての具体的な協議は行いませんが、関係する進捗状況につきましては、随時ご報告させていただきます。

○古川北部地区の学校再編に係る進捗状況について伺いたい。

⇒古川北部地区につきましては、来年4月の開校に向けて協議を進めておるところです。各会議につきましても、現段階では統合準備委員会3回、通学部会2回、学校教育部会3回、総務部会2回開催しております。

○統合延期に関しては理解できた。今後の新型コロナウイルスに係る状況の変化等により、統合に向けた協議ができなくなる場合、更に延期することも考えられるのか伺いたい。

⇒ご指摘いただいた内容につきましては古川北部地区における部会等でもいただいている状況です。このような状況下におきましても、統合に向けて最大限進めて参りたいと思っておりますし、各部会等を含めて進めておる状況でもございます。今後の状況の悪化等も鑑み、延期にならざるを得ない場合も想定されると思っておりますが、基本的には令

和5年開校に向けて邁進いたします。

☆古川西部地区における学校再編に係る時期を令和5年に延長することに関して、委員の方々より了解を得られた。

(2) 増築校舎の配置(イメージ)について

○1点目は児童の配置について、既存の古川西中の校舎を中学生が利用し、増築した校舎を小学生が利用するという考え方でよいか伺いたい。2点目は校舎の増築について提示された3パターンではなく現在の西校舎(植木等も伐採し)に増築して、校舎の西側を中学生が利用し、東側を小学生が利用するような配置が好ましいと考えた。3点目は土地についてであるが、古川北部地区の状況も伺い西部地区においても同様に保護者送迎用駐車場及び職員用駐車場等のための隣接する土地の購入も考えるべきと考えた。

⇒1点目及び2点目についてですが、いただいたご意見を参考にし、総務部会におきまして図っていきたいと思います。3点目につきましても周辺の土地の調査も行いながら、土地の購入についても検討していく必要があると考えます。また、児童生徒の配置についての補足ですが、西部地区におきましては義務教育学校としての学校教育活動を検討しておりますので、小学生と中学生を切り分けるような配置は好ましくないと考えます。また、職員室につきましても小学校と中学校で1室の形が好ましいと考えます。詳細につきましては今後検討して参ります。

○新設学校が開校するのであれば、綺麗な校舎での学校生活を希望する。既存の西中の校舎は暗く寒々しい現状である。特に新生生をはじめとした低学年には苦しい思いである。既存の校舎についても改修工事等は行う予定はあるのか。

⇒ご意見のとおり、低学年を既存の中学生用の校舎で生活をさせるのは難しいだろうと考えます。また、既存の校舎につきましても、必要な個所があれば改修工事を行う予定です。更には、プールにつきましても小学生用の高さに調整する等、小中一貫校としての仕様に変えていく必要があります。

○以前の説明では周辺の土地も購入し整備していく旨であったが、周辺の土地の地目等の把握はしているのか。

⇒事務局としましても周辺の土地について調べている状況です。周辺における農地につきましては農振農用地となっております。宅地周辺は農振農用地から外れているところもあります。

○施設整備について総務部会で協議していくとのことであるが、話し合いの終着点としては、資料3のスケジュール間に合わせると令和3年2、3月の基本設計の時期ということになるのか。

⇒流れとしましては、ご提示したスケジュール間につきましては、担

当する建築住宅課の職員にご意見等をいただきながら作成した
ものとなります。

○いただいた配置のイメージについて、個人的な意見としては既存
の体育館や武道館、更には給食を取りに行く際の距離的な面を
考慮した場合、パターン②が好ましいと考えた。また、校庭につい
ても小学生と中学生が共に利用できるよう広く確保すべきであ
ろう。

○増築のイメージ図について、パターン①及び③については、校舎が
校庭に延びているため、パターン②が好ましいと考えた。また、先
ほどの今野委員のアイデア(現在の西側の校舎に増築する案)に
ついてはよいのではないかと考えた。更には、工事期間中におい
て西中の生徒はどのように学校生活を行うのか。プレハブで生活
をすることになるのか伺いたい。

⇒工事期間中における生徒の学校生活につきましては、プレハブを
設置しそのプレハブを利用した場合及び、既存の校舎の別教室を
利用する場合の2つが想定されます。

⇒先ほどもご説明申し上げましたが、校舎の増築及び教室の配置
につきましては、事務局側と各学校の校長先生等の検討もして
おります。また、保護者や地区の方に関しましては、参考となるよ
うなご意見等をいただければと思いますのでよろしくお願いいた
します。

5 その他

今後の会議におけるスケジュールの確認

6 閉会

委員の方々には、本日の貴重な時間をいただいた御礼と今後の統合準
備委員会及び学校再編に関する御支援と御協力をお願いし、閉会と
した。